

Digital Cinema NOW

2019年アカデミー賞に見る 最新シネマカメラ事情

川上 一郎

さて、今月号では何かと話題の多かった通称“アカデミー”(AMPAS: Academy of Motion Pictures Art and Science 米国映画芸術科学協会)によるオスカー賞選考に関する話題とともに候補作品で使用されたシネマ用カメラについて紹介していく。

“アカデミー”は、労使紛争が多かった時代に制作現場のチーフ以上のメンバーを主体にして結成された背景もあり、つい最近までは会員数は4千名程度であり、新規会員になるには3名以上の会員による推薦状により部門毎の総会で承認されることが必要であった。このために、8割以上が白人で構成されており人種差別的傾向が強いとか、最近のセクハラ問題に対する対応等々の批判を受けて、この数年で8千名にまで会員数を増やして批判をかわそうとしている。

この“アカデミー”の運営資金源となっているのがオスカー賞授賞式の放映権収入である。数億ドルとも言われる放映権収入の背景はきらめく銀幕スターが居並び、最高の栄誉と言われる作品賞や主演女優賞、主演男優賞等の下馬評は、最終候補作品が発表されると映画関係報道の目玉として華々しく報道されるとともに主要映画館チェーンでは話題の候補作品をシリーズ上映することが年末から2月末のオスカー賞授賞式までの風物詩となっているとともに、オスカー賞の選考対象になるためには、ロサンゼルス地域で1週間以上の商業上映を行う事が義務づけられていることから、通常はまともに営業していない映画館もハリウッド関係者向けのお披露目パーティーが

主目的である自称プレミア上映で潤うことになる。

さて、オスカー賞はアカデミー会員の全員投票で選考される作品賞: Best Pictures (最終候補8作品)と会員が所属するそれぞれの部会で選考される主演女優賞: Best Actress (最終候補10作品)、助演女優賞: Best Actress in a Supporting Role (最終候補10作品)、主演男優賞: Best Actor (最終候補10作品)、助演男優賞: Best Actor in a Supporting Role (最終候補10作品)、監督賞: Best Director (最終候補10作品)、オリジナル脚本賞: Best Original Screenplay (最終候補5作品)、脚色賞: Best Adapted Screenplay (最終候補5作品)、撮影賞: Best Cinematography (最終候補5作品)、デザイン賞: Best Production Design (最終候補5作品)、衣装デザイン賞: Best Costume Design (最終候補5作品)、メーキャップ&ヘアデザイン賞: Best Makeup and Hairstyling (最終候補3作品)、オリジナル作曲賞: Best Original Score (最終候補5作品)、オリジナル歌曲賞: Best Original Song (最終候補5作品)、編集賞: Best Film Editing (最終候補5作品)、サウンド編集賞: Best Sound Editing (最終候補5作品)、録音賞: Best Sound Mixing (最終候補5作品)、視覚効果賞: Best Visual Effects (最終候補5作品)、長編アニメーション賞: Best Animated Feature Film (最終候補5作品)、外国語作品賞: Best Foreign-Language Film (最終候補5作品)、ド

キュメンタリー賞: Best Documentary Feature (最終候補5作品)、短編アニメ賞: Best Animated Short Film (最終候補5作品)、ライブ短編賞: Best Live-Action Short Film (最終候補5作品)で構成されている。

昨年後半から、授賞式の視聴率対策として興行成績上位作品を対象とした人気作品賞の新設を行うとしたアカデミー執行部の提案が会員から猛反発を受け撤回し、さらに授賞式の司会を予定していた人物がスキャンダル騒動を起こして司会がいまま授賞式の進行を行わざるを得なくなるトラブルに加えて、視聴率が望めそうに無い撮影賞・衣装デザイン賞などのマイナー部門の受賞シーンを広告枠に移行すると提案するものの、各部門の百名を越える大物会員が連名で抗議文を提出して急遽撤回するなどのドタバタ騒ぎが続き話題に事欠かないオスカー賞選考であった。

そして最大の話題は、Netflixが制作・配給に関わった“ROMA”である。1970年代のメキシコシティのROMA地区に住む一家の物語を描いた作品であるが、Netflixによるネット配信で公開され話題を呼び、オスカー賞選考対象となるためにロサンゼルス地域の限定された映画館で商業上映を行ったが通常の映画館配給ネットワークには公開しなかった。TIFF(トロント国際映画祭)では上映され映画関係者にALEXA65による白黒映画の圧倒的な表現力は話題を集めていたが、最終ノミネート作品となって話題となってもAMC等の主要映画興行チェーンは上映対象作品では無

Oscar 2019 Nominees and Winners for Picture and Cinematography
The Cameras and Lenses Poster
(Based on IMDB Tech Spec)

Y.M.CINEMA MAGAZINE

Film	Cameras	Lenses
	Arri Alexa Mini	Cooke Anamorphic, Kodak Cine Prime, Angenieux Optimo Anamorphic
	Arri Alexa XT	Cooke S8, Zeiss Ultra Prime, Angenieux Optimo
	Arri Alexa LT, Panavision Panaflex Millennium S2	Panavision PVintage
	Arri Alexa XT Plus	Zeiss Master Prime
	ARRI ALEXA 65	Prime B3
	Aaton Penelope, Arri Alexa LT, Panavision Panaflex Millennium S2	Zeiss Master Prime, Panavision PVintage
	Arri Alexa 65, Arri Alexa EXT, Arri Alexa 35 BL	CPA B Prime B3, Cooke Speed Panchro
	Arri Alexa Mini	Leica Summilux C
	Arri Alexa LT, Arri Alexa 416, Arri Alexa 435	Cooke Anamorphic, Zeiss Super Speed, Zeiss A2 Anamorphic

Y.M.CINEMA MAGAZINE

Data based on IMDB Tech Spec

図1 2019年オスカー候補作品のカメラとレンズ
<https://ymcinema.com/2019/02/26/oscar-2019-cameras-lenses-the-poster/>

Oscar 2019 Nominees for Picture and Cinematography:
No. of films/ Cameras Chart (Based on IMDB Tech Spec)

Y.M.CINEMA MAGAZINE

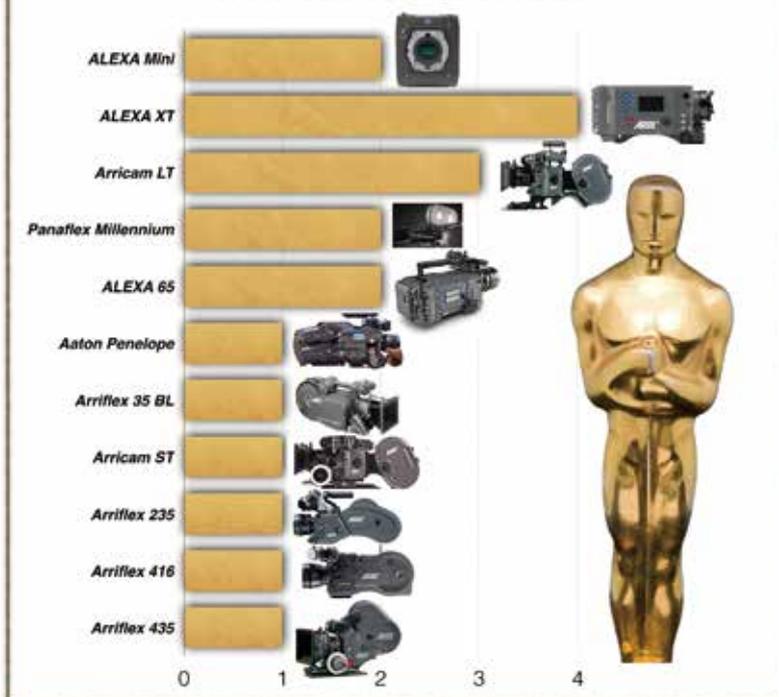


図2 2019年オスカー候補作品のカメラ別作品数
<https://ymcinema.com/>

Sundance 2019: Movies/ Cameras chart
based on a random sample of 44 films

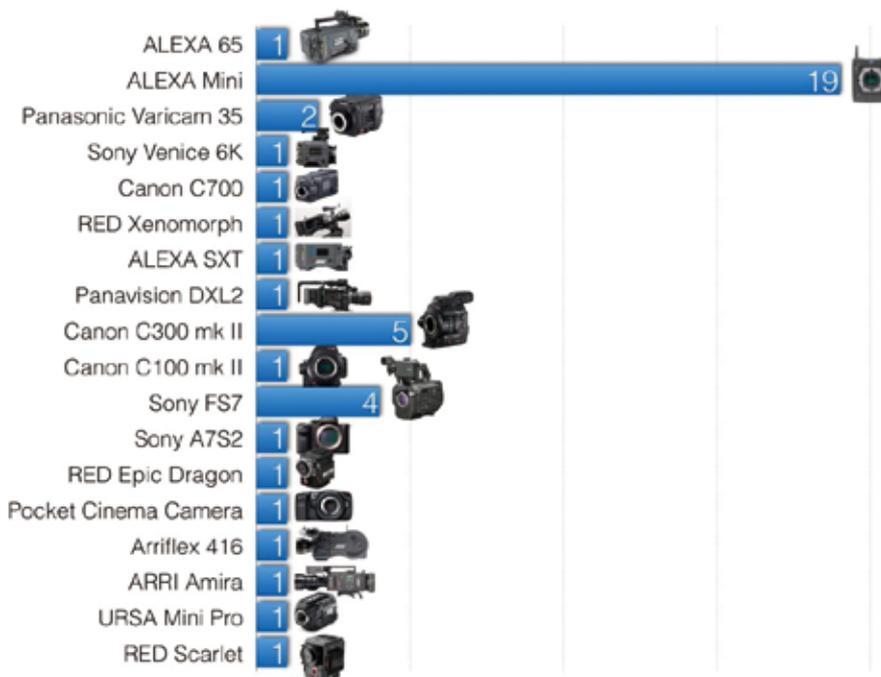


図3 サンダンス映画祭参加作品のカメラ別作品数
https://www.reddit.com/r/cinematography/comments/au8obd/sundance_2019_movies_cameras_chart_based_on_a/



図4 サンドダンス映画祭での主要メーカー別作品数
<https://ymcinema.com/2019/02/05/alex-mini-is-the-dominant-camera-behind-sundance-2019-films-reds-fans-take-a-stand/>



図5 ARRI 教育センター完成予想図



写真1 起工式でのASC 会長と ARRI-USA 社長
<https://theasc.com/news/american-society-of-cinematographers-breaks-ground-on-arri-educational-center>

いとして反発し上映を行わなかった。今週に入り、IMAX が Netflix 作品の配給にも参加するとの表明を行ったが、英国での論争を初めとしてネット配給作品の映画館公開については今後も議論を呼びそうであり、

今後の連載記事のなかでも逐次紹介していくことにする。

さて、図1はテルアブブ在住の映画制作や映像教育に携わりながら独自視点で“Y.M. Cinema Magazine”により情報発信を行

っている Yossy Mendelovich 氏のサイトに掲載されているオスカー賞候補となった主要作品の使用カメラとレンズ一覧である。なお、同紙にも記載されているが各作品の使用機材情報はハリウッド映画関連情報サイトである IMDB : Internet Movie Data Base (<https://www.imdb.com/>) の Technical Spec を引用している。

オスカー賞の中でも、アカデミー会員全員の投票による作品賞を受賞した“Green Book”は ARRI Alexa Mini カメラと Leica Summilux-C レンズにより撮影され、監督賞を受賞した“Roma”は大判カメラである ARRI ALEXA 65 カメラと ARRI Prime65 レンズを使用している。このポスター形式の図で紹介されている10作品で、デジタルで撮影された5作品全てが ARRI のカメラを使用しており、残り5作品がフィルムカメラである。映画用フィルムの現像所は西海岸では Fotokem、東海岸では Kodak Film Lab 等と数少ないことから、従来のような撮影当日に現像が上がりラッシュを確認するワークフローは実現できないのでワークフローの見直しは必須となる。なお、フィルムカメラ関連機材のレンタル相場がどの程度値崩れしているのか等については詳細な比較データが入手できれば改めて紹介させて頂く。いずれにせよ、消えゆくフィルムカメラがデッドストックになる前に減価償却を終わらせたいと考えるのが常識なので、従来の半値以下でレンタルされているのではと推測される。

レディ・ガガが出演して話題を呼んだ“A Star is Born”は ARRI Alexa Mini カメラが使用され、レンズは Cooke Anamorphic, Kowa Cine Prominar, Angenieux Optimo Anamorphic が使用されている。舞台でのシーン撮影が多い映像であり、ドリーやクレーンを多用するには ARRI Alexa Mini が最適と言えることから、最近のドローンによる空撮も含めてアクションシーンの多い映画撮影では主流となっている機種である。

図2に示しているオスカー候補作品の機種別作品数では、ALEXA Mini が2作品、ALEXA XT が4作品、ALEXA 65 が2作品であり、フィルムカメラで

は ARRIcam LT が 3 作 品、Panaflex Millennium が 2 作品となり、以下 Aaton Penelope,ARRIflex 35BL, ARRIcam ST,ARRIflex 235, ARRIflex 416, ARRIflex 435 がそれぞれ 1 作品となっており、デジタルのシネマカメラは ARRI が 席捲している状態と言える。

一方で、低予算インディペンデント映画の祭典であるサンダンス映画祭に出品された作品から 44 作品をランダムに選択した調査結果が図 3 であり、ALEXA Mini が 19 作品と圧倒しており、Canon C300 mk II が 5 作品、Sony FS7 が 4 作品、Panasonic Varicam35 が 2 作品となっており、44 作品中 23 作品（内 1 作品はフィルムカメラ）が ARRI 社となっており、インディペンデント系作品でも ARRI 社の存在が圧倒している状況である。

図 4 に示しているように、ARRI 製品 23 作品に対して Sony 製品 6 作品、Red 製品 3 作品と ARRI の市場寡占状態が際立っている。ARRI の画質表現力と色再現性の実力差と言ってしまうまでもであるが、撮影現場での様々な要望に対するサポート体制も見直していかないと健全な競争関係がなくなってしまう問題がある。

この撮影現場へのサポート体制の違いを裏付けるのが図 5 に示している ARRI 教育センタの完成予想図と写真 1 に示している起工式の風景である。オスカー賞授賞式の舞台となるドルビーシアターの北側に立地している米国撮影監督協会 (ASC : American Society of Cinematographers) クラブハウスに隣接していた駐車場を取り壊し、クラブハウスの中庭に直結して建設が行われている。ASC のメンバー入りを目指す現場スタッフの教育場所としての機能に加えて、ASC 中堅メンバーへの再教育・技能向上の場所として ASC と ARRI が全面的に連携して活動を行うことになる。起工式の写真で左側は ASC 会長の Kees van Oostrum 氏、右側は ARRI-USA の社長兼 CEO である Glenn Kennel 氏である。ARRI-USA 社長である Glenn Kennel 氏はコダックの映画フィルム担当時代から ASC 準会員として

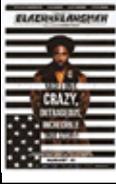
受賞作品 Green Book : カラー作品 : 上映時間 130分	
	使用カメラ Arri Alexa Mini, Leica Summilux-C Lenses ネガフォーマット Codex アスペクト比 2.00:1 サウンドMix Dolby Digital (Dolby 5.1) Dolby Surround 7.1 ラボ Fotokem Laboratory 撮影プロセス ARRI RAW (3.4K) (source format) DI 2K 配給フォーマット D-Cinema
Black Panther : カラー作品 : 上映時間 134分	
	使用カメラ Arri Alexa XT Plus, Panavision Primo Lenses ネガフォーマット Codex アスペクト比 1.90 : 1 (IMAX Version: some scenes) ,2.39:1 サウンドMix Dolby Atmos Auro 11.1 Dolby Surround 7.1 DTS (DTS: X) 12-Track Digital Sound (IMAX 12 track) ラボ Technicolor 撮影プロセス ARRI RAW (3.4K) (source format) DI 4K, Dolby Vision 配給フォーマット D-Cinema(also 3-D version)
BlackkKlansman : カラー/白黒作品 上映時間 135分	
	使用カメラ Aaton Penelope, Zeiss Master Prime Lenses,Arri cam LT, Zeiss Master Prime Lenses ,Panavision Panaflex Millennium XL2, Panavision Super Speed MKII, Ultra Speed MKII and PVintage Lenses,Aaton XTR Pro, Zeiss Master Prime Lenses ネガフォーマット 16 mm (Eastman Double-X 7222) アスペクト比 2.39:1 サウンドMix Dolby Atmos ラボ Company 3 撮影プロセス 35 mm (Kodak Vision3 250D 5207, Vision3 500T 5219, Eastman Double-X 5222, Ektachrome 100D 5285) DI Digital Intermediate (2K) (master format) ,Dolby Vision, Super 16 (source format) (some scenes), Super 35 (3-perf) (source format) 配給フォーマット D-Cinema
Bohemian Rhapsody : カラー作品 : 上映時間 134分	
	使用カメラ Alexa 65, Hasselblad Prime DNA & Prime 65-S Lenses Alexa SXT, Cooke Speed Panchro Lenses (first act) Arriflex 35 BL (I Want To Break Free) ネガフォーマット 35 mm (I Want To Break Free).Codex アスペクト比 2.39:1 サウンドMix Dolby Atmos ラボ Company 3 (digital intermediate) 撮影プロセス ARRI RAW (ARRI RAW (6.5K) (3.4K) (source format) DI Dolby Vision, Spherical (I Want To Break Free) 配給フォーマット DCP
The Favourite : カラー作品 : 上映時間 119分	
	上映時間 (分) 130 使用カメラ Arri cam LT, Panavision PVintage and Nikon Nikkor Lenses ,Arri cam ST, Panavision PVintage and Nikon Nikkor Lenses Panavision Panaflex Millennium XL2, Panavision PVintage and Nikon Nikkor Lenses ネガフォーマット 35 mm (Kodak Vision3 50D 5203, Vision3 200T 5213, Vision3 500T 5219) アスペクト比 1.85 : 1 サウンドMix Dolby Digital ラボ i-Dailies, London, UK 撮影プロセス Super 35 (3-perf) (source format) DI Digital Intermediate (2K) (master format) 配給フォーマット D-Cinema
Roma : 白黒作品 : 上映時間 135分	
	使用カメラ ARRI ALEXA 65, Prime 65 Lenses ネガフォーマット ARRI RAW アスペクト比 2.11 : 1 (Original) , 2.20 : 1 (70mm) , 2.39 : 1 サウンドMix Dolby Atmos ラボ 撮影プロセス ARRI RAW (6.5K) (source format) (4K) (master format) DI 70 mm (theatrical release),DCP 配給フォーマット
A Star Is Born : 上映時間 136分	
	使用カメラ Arri Alexa Mini, Cooke Anamorphic/i SF ,Camtec Vintage Series, Kowa Cine Prominar, and Angenieux Optimo Anamorphic 30-72 & 56-152 Lenses ネガフォーマット Codex ARRI RAW (2.8K) (3.4K) アスペクト比 2.39 : 1 サウンドMix Dolby Atmos Auro 11.1 Sonics-DDP DTS (DTS: X) SDDS ラボ Company 3 (digital intermediate) 撮影プロセス i Scope (anamorphic) (source format) DI (2K) (master format) , Kowa Scope (anamorphic) (source format) 配給フォーマット DCP
Vice : カラー作品 : 上映時間 132分	
	使用カメラ Arri cam LT, Cooke Anamorphic/i, Todd-AO, Zeiss Super Speed and Angenieux HR Lenses Arri cam ST, Cooke Anamorphic/i, Todd-AO, Zeiss Super Speed and Angenieux HR Lenses Arriflex 235, Cooke Anamorphic/i and Todd-AO Lenses Arriflex 416, Zeiss Ultra 16 Lenses Arriflex 435,Cooke Anamorphic/i, Todd-AO, Zeiss Super Speed and Angenieux HR Lenses , Bolex Camera ネガフォーマット 16 mm (Kodak Vision3 500T 7219) ,35 mm (Kodak Vision3 200T 5213,Vision3 500T 5219) ,8 mm (Kodak Vision3 500T 5219) アスペクト比 2.39:1 サウンドMix Dolby Atmos Dolby Digital DTS ラボ Company 3, Los Angeles (CA), USA Fotokem Laboratory, Burbank (CA), USA 撮影プロセス i Scope (anamorphic) (source format),Spherical (16 mm footage) (source format) (some scenes),Super 16 (source format) (some scenes) Super 35 (source format) (some scenes) Super 8 (source format) (some scenes) Todd-AO 35 (anamorphic) (source format) DI (4K) (master format) 配給フォーマット DCP

表 1 オスカー 2019 作品賞 (Best Picture) のテクニカルスペック

受賞作品 Roma : 白黒作品 : 上映時間 135分	
	<p>使用カメラ ARRI ALEXA 65, Prime 65 Lenses</p> <p>ネガフォーマット ARRIRAW</p> <p>アスペクト比 2.11 : 1 (Original) , 2.20 : 1 (70mm), 2.39 : 1</p> <p>サウンドMix Dolby Atmos</p> <p>ラボ</p> <p>撮影プロセス ARRIRAW (6.5K) (source format)</p> <p>DI (4K) (master format)</p> <p>配給フォーマット 70 mm (theatrical release), DCP</p>
The Favourite : カラー作品 : 上映時間 119分	
	<p>上映時間 (分) 130</p> <p>使用カメラ ArriCam LT, Panavision PVintage and Nikon Nikkor Lenses , ArriCam ST, Panavision PVintage and Nikon Nikkor Lenses Panavision Panaflex Millennium XL2, Panavision PVintage and Nikon Nikkor Lenses</p> <p>ネガフォーマット 35 mm (Kodak Vision3 50D 5203, Vision3 200T 5213, Vision3 500T 5219)</p> <p>アスペクト比 1.85 : 1</p> <p>サウンドMix Dolby Digital</p> <p>ラボ i-Dailies, London, UK</p> <p>撮影プロセス Super 35 (3-perf) (source format)</p> <p>DI Digital Intermediate (2K) (master format)</p> <p>配給フォーマット D-Cinema</p>
A Star Is Born : 上映時間 136分	
	<p>使用カメラ Arri Alexa Mini, Cooke Anamorphic/ SF , Camtec Vintage Series, Kowa Cine Prominar, and Angenieux Optimo Anamorphic 30-72 & 56-152 Lenses</p> <p>ネガフォーマット Codex ARRIRAW (2.8K) (3.4K)</p> <p>アスペクト比 2.39 : 1</p> <p>サウンドMix Dolby Atmos Auro 11.1 Sonics-DDP DTS (DTS: X) SDDS</p> <p>ラボ Company 3 (digital intermediate)</p> <p>撮影プロセス i Scope (anamorphic) (source format)</p> <p>DI (2K) (master format) , Kowa Scope (anamorphic) (source format)</p> <p>配給フォーマット DCP</p>
Never Look Away (Werk ohne Autor) : カラー作品 : 上映時間 188分	
	<p>使用カメラ Arri Alexa XT Plus, Zeiss Master Prime Lenses</p> <p>ネガフォーマット Codex</p> <p>アスペクト比 1.85:1</p> <p>サウンドMix Dolby Digital</p> <p>ラボ ARRI Media, Germany</p> <p>撮影プロセス</p> <p>DI</p> <p>配給フォーマット DCP</p>
Cold War : カラー作品 : 上映時間 89分	
	<p>使用カメラ ARRI Alexa XT B+W Arri Alexa XT, Cooke S5 and Zeiss Ultra Prime Lenses Arri Alexa XT, Zeiss Ultra Prime and Angenieux Optimo Lenses</p> <p>ネガフォーマット Codex ARRIRAW (3.4K)</p> <p>アスペクト比 1.37:1</p> <p>サウンドMix Dolby Digital</p> <p>ラボ DI Factory [pl] (digital intermediate)</p> <p>撮影プロセス ARRIRAW (2.8K) (source format)</p> <p>DI (4K) (master format)</p> <p>配給フォーマット 35 mm (Kodak Vision 2383), DCP</p>

表2 オスカー 2019 撮影賞 (Best Cinematography) のテクニカルスペック

技術支援を行ってきており、フィルムスキャンデータのデジタル化黎明期で業界標準となった Log ガンマによるフィルムトーン
のデジタル変換技術である Cineon の普及、
そしてデジタルシネマ規格策定の中心とな
った DCI でも画質・色再現に関わる技術責
任者として活躍していた。ARRI-USA の社
長となった後も撮影時の色再現に関わるカ
メラ・レンズ情報をメタデータとして同時
保存する CDL (Color Decision List) の
実装を ARRI カメラに率先して行い、デジ
タルデイリー作業の大幅な作業効率改善を
行っている。

ARRI 社は創設当初からカメラと照明を
同時に製品開発するとともに、ポストプロ

ダクションも行い映画制作の現場指向型経
営を貫いており、ARRI-USA に最適な人材
を配置していることから、今回の ASC ク
ラブハウスに隣接した ARRI 教育センタの
開設によりさらなる画質改善につながると
期待している。

表 1 は作品賞候補作品のテクニカルス
ペックを示している。受賞作品となった
“Green Book” は人種差別がひどかった
時代に、黒人旅行者向けに作成された安全
ガイドの “Green Book” を頼りにして全
米を演奏旅行する黒人の天才ピアニストと
白人ドライバーの実話を元にして制作され
た映画である。撮影は ARRI Alexa Mini

と Leica Summilux C レンズで行われ
ARRIRAW (3.4K) で Codex レコーダー
に収録されている。

興行収入では大きな話題を集めた “Black
Panther” は ARRI Alexa XT Plus に
Panavision Primo Lenses で 行 わ れ
ARRIRAW (3.4K) で Codex 収録となっ
ている。IMAX での配給も加わっているた
めに 1.90 : 1 (IMAX) と 2.39 : 1 の 2
種類のアスペクト比で最終仕上げが行われ
ている。サウンド Mix は Dolby Atmos/
Auro 11.1/Dolby Surround 7.1/DTS
(DTS:X)/12-Track Digital Sound (IMAX
12 track) と現在の上映館を網羅するフル
スペックとなっており 4K フィニッシング
と合わせて Dolby Vision のグレーディン
グも行われている。

白人至上主義団体として悪名をは
せた KKK への潜入捜査を題材とした
“BlacKKKlaansman” は 16mm フ
ィルムによる撮影が主体であり現像は
Company 3 が行っているが、昔懐かしい
テレビ撮影時代に流行した Super 35 (3-
Perf) の撮影も取り混ぜて行われている。こ
の Super 35 (3-Perf) は、通常の撮影が
送り孔 4 個で 1 フレームを構成するのに対
して送り孔 3 個で 1 フレームを構成するた
めにネガフィルムの消費量が 3/4 になる経
費削減撮影技術である。

4 部門での受賞となり、日本でも興行
記録を塗り替えるなど大ヒットとなった
“Bohemian Rhapsody” は一部の演奏シ
ーン (I Want to Break Free) は 35mm
フィルムによる撮影であるが大半のシー
ンは大判カメラである ARRI Alexa 65、
Alexa STX が使用され ARRIRAW の 6.5K
と 3.4K で Codex 収録されている。サウン
ド Mix は Dolby Atmos で、Dolby Vision
によるフィニッシングとなっている。

作品賞を受賞した “Roma” は大判カメ
ラである ARRI Alexa 65 による白黒撮影
作品で ARRIRAW (6.5K) で収録され 4K
フォーマットによる DI 処理が行われてい
る。大判カメラによる白黒撮影の圧倒的な
映像表現力はドキュメンタリー作品での主
流となる可能性を秘めている撮影手法であ
る。

レディー・ガガが自ら出演した“A Star is Born”は、オリジナルで書き下ろした楽曲が受賞するなどの話題を集めているが使用カメラはARRI Alexa Miniで、ドリーやカメラリグを多用する撮影現場ですっかり主役となっている。

ブッシュ大統領を支えた副大統領をドキュメンタリータッチで描いた“Vice”は、16mm・35mm・8mmフィルムによる作品でありArricam LT,ST,235のフィルムカメラが使用されFotokemで現像処理後にCompany 3で4K-DI処理が行われている。

表2には撮影賞ノミネート作品のテクニカルスペックを示しており、英国で製作された“The Favourite”（女王陛下のお気に入り）は35mmフィルムによるSuepr-35（3-Perf）による撮影でロンドンに立地するDaillesが現像処理を行っている。

“Never Look Away”（Werk ohne Autor）は東西ドイツ分断時代の物語でARRI Alexa XT Plusが使用され、編集処理はARRI Mediaが行っている。

“Cold War”（Zimna wojna）は1950年代の東西冷戦時代のポーランドとフランスを舞台にした禁断の恋の物語でありARRI Alexa XT B+W.XTを使用しARRIRAW（3.4K）で収録し編集工程ではARRIRAW（2.8K）が採用されている。35mmフィルムによる配給も平行しておこなわれている。

作品賞・撮影賞作品の全体を見るとARRIRAWの2.8K/3.4Kによる収録が大半であり、編集工程もサーバー負荷の問題等から2K処理が主流となっている。全ての編集とカラーグレーディングが終了したあとに配給先の要請があれば4Kへのアップコンバージョン処理を行うのが現状である。

今年度のオスカー賞選考はNetflix配給作品である“Roma”がどの程度の支持を得られるのかが注目されていたが、作品賞はのがしたものの監督賞・撮影賞・外国語映画賞を受賞しアカデミー会員からも一定の支持と賛同を得たことが最大の話題であると同時に、これまでの“映画館でしか鑑賞できない”封切り興行が、ネット配信が同時に行われ“映画館でも鑑賞できます”の並行型興行に転換した場合に映画興行ビジネスそのものが成り立っていくのかの命題に一石を投じた話題である。

Ichiro Kawakami
デジタル・ルック・ラボ



ファイルベース自動QCシステム

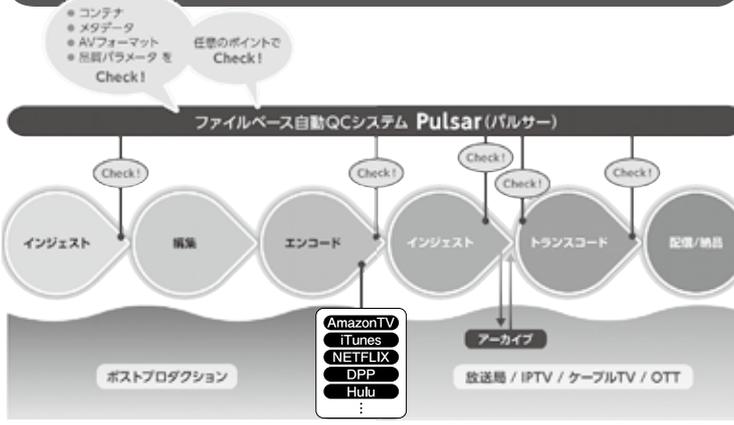
file-based Automated QC system



さらに拡大するファイルベース制作ワークフローにおいて、大量のファイル取り込みから配信/納品までの各ポイントにおける品質管理は益々重要になってきています。

2003年創業以来、すでに世界で150以上のユーザーの獲得実績を誇る、Venera Technologies社のファイルベースQCシステム「Pulsar（パルサー）」は、豊富な対応フォーマット、独自に柔軟な設定が可能な解析テンプレート機能、オペレータの省力化をサポートする各種自動化機能などを備えた、費用対効果の高い自動QCツールです。

用途ごとにチェックが必要とされる各項目を高速に、確実に一貫したチェックを行い、解析し評価を行います。



ファイルベース自動QCシステム Pulsar (パルサー)

●多くの現場オペレータの声を反映させた、直感的なユーザーインターフェイスとレポート機能を搭載したQCシステムです。

●コンテンツファイルのコンテナ、メタデータ、AVフォーマット、その他品質パラメータを解析テンプレートに従って高速に自動品質評価します。

●特定の検証プロセスに適用できるルール/プロファイル/テンプレートを独自に定義できます。

●HLSやSmooth StreamingフォーマットなどのAdaptive Bitrateコンテンツの解析に対応しています。

●ハードウェアPSE解析エンジンをオプション追加可能です。

《Pulsar画面》



《PDFレポート》



ITOCHU 伊藤忠ケーブルシステム株式会社
クロスメディアソリューション本部 TEL.03(6277)1851
〒141-0022 東京都品川区東五反田 3-20-14 高輪パークタワー